

平成29年度

# どうなん・追分シーニックバイウェイルート 活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題



1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: どうなん追分シーニックバイウェイルート	報告者: どうなん追分シーニックバイウェイ代表 北島孝雄	報告年月日: 2018/3/31
----------------------------	------------------------------	------------------

		H29					
「どうなん追分シーニックdeナイト」プロジェクト							
	どうなん追分シーニックdeナイト (キャンドル製作会)	どうなん追分SBWR	平成29年12月10日	40名	A-4		
	どうなん追分シーニックdeナイト (江差年越し)	どうなん追分SBWR	平成29年12月31日	300名	A-4		
	どうなん追分シーニックdeナイト (みそぎ祭りみそぎキャンドル)	どうなん追分SBWR	平成30年1月14日	280名	A-4		
	どうなん追分シーニックdeナイト (X'masアコースティックライブ &)	道の駅みそぎの郷きこない (一社)木古内公益振興公社	平成29年12月23日	100名	A-4		
「どうなんフットパス・ロード」プロジェクト	第24回殿様街道探訪ウォーク春	福島町千軒地域活性化実行委員会	平成29年5月3日	105名	B-1		
	歴史の道フォトコンテスト2017	どうなん追分SBWR	9/1~2/28	応募27名	A-3		
	第16回学習会(全体会議時)	どうなん追分SBWR	平成29年9月13日	39名	B-3		
	エリア内フットパス視察	どうなん追分SBWR	9/13~9/15	10名	B-2		
	先進地視察	どうなん追分SBWR	11/17~11/18	5名	B-2		
第25回殿様街道探訪ウォーク秋	福島町千軒地域活性化実行委員会	平成29年10月29日	90名	B-1			

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: どうなん追分シーニックバイウェイルート	報告者: どうなん追分シーニックバイウェイ代表 北島孝雄	報告年月日: 2018/3/31
----------------------------	------------------------------	------------------

		H29						
地域づくり	・どうなんの「道」の宝探し、歴史・文化をたどる連携と活用		マップ制作	どうなん追分SBWR	H29年度	-	B-2	
			歴史の道フォトコンテスト2017	どうなん追分SBWR	9/1~2/28	応募27名	A-3	
			第16回学習会(全体会議時)	どうなん追分SBWR	平成29年9月13日	39名	B-3	
			エリア内フットパス視察	どうなん追分SBWR	9/13~9/15	10名	B-2	
			先進地視察	どうなん追分SBWR	11/17~11/18	5名	B-2	
			マップ制作	どうなん追分SBWR	H29年度	-	B-2	
・交流人口を高める人材の育成	「おもてなしガイド」プロジェクト		第15回学習会(総会時)	どうなん追分SBWR	平成29年5月31日	32名	B-3	
			第16回学習会(全体会議時)	どうなん追分SBWR	平成29年9月13日	39名	B-3	
			第17回学習会(全体会議時)	どうなん追分SBWR	平成29年度2月21日	39名	B-3	
・情報共有と情報受発信の相乗効果	-		FB(SNSの活用)	どうなん追分SBWR	随時	フォロアー 539名		
			木古内町第二回道の駅まつり	(一社)木古内公益振興公社	9/30~10/1	10300名(2日目4500 2日目5800)		
			Welcome! シーニックバイウェイ北海道@チ・カ・ホ2017春	推進協議会	5/27~5/28	-		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: どうなん追分シーニックバイウェイルート	報告者: どうなん追分シーニックバイウェイ代表 北島孝雄	報告年月日: 2018/3/31
----------------------------	------------------------------	------------------

			H29				
			だいどんでん！2017	推進協議会	6/16～9/17	-	
			北海道開発局長 木古内道の駅視察&意見交換会	推進協議会	平成30年2月7日	24名	
観光	・北海道新幹線開業に向けた対応と取組	「どうなん追分シーニックdeナイト」プロジェクト	どうなん追分シーニックdeナイト (キャンドル製作会)	どうなん追分SBWR	平成29年12月10日	40名	A-4
		「歴史の道掘り起こし」プロジェクト					
		「どうなんの食北のどんぶり」プロジェクト					
	・地域の食と産業を楽しむ体験観光づくり	「教育体験観光呼び込み」プロジェクト	いにしえ街道のとりくみ (江差いにしえ街道花嫁行列)	江差歴まち商店街協同組合	平成29年5月3日	2000名	C-1
			千軒そば花観賞会	福島町千軒地域活性化実行委員会	平成29年8月27日	200名	C-1
			いにしえ街道のとりくみ (第7回江差北前のひな語り)	北前ひな語り実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	2/3～3/18	1500名	C-1
・各地域の観光イベントの連携	-						

# どうなん・追分シーニックバイウェイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route

活動名：ビューポイントパワーアッププロジェクト①  
どうなん追分シーニック清掃活動

- 【概要】 GW道南地域に桜が咲く季節にあわせ、一年で一番観光客が多い時節、GW前約2週間をシーニック清掃週間と位置づけルートで景観づくりをしている。江差町・木古内町での取組みが定着してきており、ルートとして継続的な活動となってきている。今後は、より多く一般、他の地域の人たちの参加を促進し活動連携による拡大を引続き推進したい。
- 【日時】 江差町 平成29年4月23日（日）・木古内町 平成29年4月23日（日）
- 【場所】 江差町椴川駐車場周辺（R228沿い）  
木古内町サラキ岬、みそぎ浜、大釜谷駐車場、木古内の坊（R228沿い）
- 【実施団体】 江差観光コンベンション協会 ・ 木古内町観光協会
- 【参加人数】 30名（主催者20名、一般参加10名）・40名（主催者30名、一般参加10名）



江差椴川 海岸側



江差椴川 R228側



木古内サラキ岬

# どうなん・追分シーニックバイウェイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route

活動名：ビューポイントパワーアッププロジェクト②  
木古内町サラキ岬R228沿いチューリップの植栽活動

- 【概要】 国道228号沿い木古内町サラキ岬では咸臨丸の史実の基づく観光空間づくりを行っており、咸臨丸がオランダで作られた船であることからチューリップの植栽を行っている。5月に満開を迎えるために7月には球根の掘起し、10月には球根植えを行っており、道路景観づくり、地域づくりとして活動を推進している。
- 【日時】 チューリップフェア 平成29年5月3日～14日  
球根掘起し作業 平成29年7月23日 球根植え作業 平成29年10月28日
- 【場所】 木古内町サラキ岬
- 【主催】 咸臨丸とサラキ岬に夢みる会・木古内町観光協会
- 【参加人数】 チューリップフェア 不明（主催者50名、一般参加約1500名）  
球根掘起し 50名（主催者30名 一般参加20名）  
球根植え 100名（主催者40名 一般参加60名）



チューリップフェア5月



球根掘起し作業 7月



球根植え作業 10月

# どうなん・追分シーニックバイウェイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route

活動名：ビューポイントパワーアッププロジェクト③  
歴史の道フォトコンテスト2017

- 【概要】道南9町エリアで新たな景勝地の再発見、歴史の道掘り起しPJ・どうなんフットパスロードPJの掲載使用写真としても開催。74点の応募があり5名の審査員により9点の入賞作品を選出し、昨年同様にルートへの活用や展示会等を次年度に予定。応募者からの継続の要望が今回も多数あった。
- 【日時】応募期間 平成29年9月1日～平成30年2月28日／審査委員会 平成30年3月16日
- 【場所】どうなん・追分シーニックバイウェイルート9町
- 【主催】どうなん追分シーニックバイウェイルート運営代表者会議
- 【参加人数】応募作品数 74点 (エリア対象外5点)

歴史の道フォトコンテスト2017 ~どうなん・追分SBWR~ 概要版



歴史の道フォトコンテスト  
審査会

●日時 3月16日(金)午後3時  
●会場 本古内町中央公民館

応募作品 74点 エントリー作品69点  
エリア対象外 5点 応募人数 27名  
\*\*\*\*\*  
最優秀賞作品 1点 ルート特別賞 1点  
シーニックバイウェイ特別賞 1点  
入選作品 6点

審査委員会 3/16開催

歴史の道フォトコンテスト2017 ~どうなん・追分SBWR~ 概要版



最優秀賞  
本洲へ続く歴史(松前)  
結 厚子氏(大阪府)

シーニックバイウェイ特別賞  
悠久の歴史ロマンへ(奥尻)  
宇苗清氏(奥尻町)

ルート賞  
たいまつ行列(上ノ国)  
森 征人氏(福島町)

最優秀賞・特別賞作品

歴史の道フォトコンテスト2017 ~どうなん・追分SBWR~ 概要版

入選



あれ!に見えるのは松籠の大鳥か  
宇苗清氏(奥尻町)

和服で街歩き  
蘆谷元男氏(江差町)

街の祭り  
小林義雄氏(函館)

熱気のある山車  
森 征人氏(福島町)

散歩日和  
堀井典子氏(苫小牧)

チューリップの道の上  
坂本弘子氏(函館)

入賞作品

# どうなん・追分シーニックバイウェイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route

活動名：どうなん追分シーニックdeナイトプロジェクト  
どうなん追分シーニックdeナイト

【概要】「キャンドルのあかりが繋ぐ道」をテーマに年間通して、主にイベントと併催することで沿道景観づくりの演出をしている。今年度もワックスキャンドル製作会と12月には道の駅を活用し、X'masライブとのコラボを行った。エリア内でのシーニックのあかりの活動は試行錯誤を繰り返しながらも認識が高まってきており、今後も継続的に活動を実施し、シーニック活動の周知・拡大のも繋げたい。

- キャンドル製作会【日時】平成29年12月10日（日）【場所】木古内保育園【主催】どうなん追分SBW運営代表者会議  
【参加人数】40名（主催者25名 一般参加15名）
- X'mas アコースティックライブ&どうなん追分シーニックdeナイト【日時】平成28年12月23日（土）  
【場所】道の駅みそぎの郷きこない【主催】道の駅みそぎの郷きこない【参加人数】100名（主催者20名 一般参加80名）
- 木古内町みそぎキャンドル【日時】平成30年1月14日（日）【場所】佐女川神社・木古内駅前【主催】木古内町観光協会他  
【参加人数】280名（主催者15名 一般参加265名）



キャンドル製作会



木古内みそぎキャンドル



X'mas アコースティックライブ

# どうなん・追分シーニックバイウェイルート

*Donan-Oiwake Scenic Byway Route*

活動名：どうなんフットパスロードプロジェクト  
殿様街道探訪ウォーク

- 【概要】 継続事業として第24回春・第25回秋の殿様街道探訪ウォークを開催。毎回テーマや松前神楽の演目を変えているためリピーターも多い。また、昼食の千軒十割そばはここでしか味わえない一品。今年度は第35回歴風文化賞を受賞、また、北海道遺産候補になるなど、歴史好きの新たな層へのPRに繋がる成果を得、更に広げたい。
- 【日時】 春：平成29年5月3日（水・祝） 秋：平成29年10月29日（日）
- 【場所】 福島町千軒岳
- 【主催】 福島町千軒地域活性化実行委員会・福島町観光協会
- 【参加人数】 春：105名（主催者45名、一般参加60名）  
秋：90名（主催者45名、一般参加45名）



殿様街道探訪ウォーク 春



殿様街道探訪ウォーク 秋



松前神楽奏上（毎回演目別）

# どうなん・追分シーニックバイウェイルート

*Donan-Oiwake Scenic Byway Route* 活動名：どうなんフットパスロードプロジェクト・歴史の道掘り起しプロジェクト  
どうなんフットパス・ロード及び歴史の道掘り起し資源調査整備推進事業

- 【概要】** 今年度、今までのエリアの道について見直し、資源を磨き、PRする作業を行った。（一社）地域研究工房代表理事小磯修治先生を招き、学習会を開催したほか、エリア地域の視察をして見直し、先進地視察として青森「安藤の郷」「ひろさき街歩き」を行った。それらを集約しエリアマップを製作した。
- 【日時】** 学習会：平成29年9月13日（水） 地域視察：平成29年9月13～15日（3日間）  
先進地視察：平成29年11月17～18日（2日間）
- 【場所】** 学習会：木古内 地域視察：木古内・知内・福島・松前・上ノ国・江差  
先進地視察：青森県津軽方面・弘前方面
- 【主催】** どうなん追分シーニックバイウェイルート運営代表者会議
- 【参加人数】** 学習会：39名 エリア視察：11名 先進地視察：5名



学習会（地域観光戦略）



エリア視察



先進地視察

# どうなん・追分シーニックバイウエイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route

活動名：おもてなしガイドプロジェクトほか  
学習会

【概要】 ルート活動の充実を図るため学習会を定期的実施している。インバウンドを視野にいれながらも、広域観光を推進し、エリアの魅力を伝えるべく学習会を今年は最多3回開催した。第15回学習会は「交流拠点の活用と現状」を道の駅みそぎの郷きこない事務局の工藤氏の講演。第16回学習会は「地域観光戦略を考える～地域資源を活かした広域観光政策への挑戦」を（一社）地域研究工房代表理事小磯氏の講演を開催。第17回学習会では「ゲストハウスとは・ゲストハウスが生み出す価値」ということでtentoten高橋氏・長谷川氏に講演して頂いた。

- 第15回学習会 【日時】平成29年5月31日 【場所】上ノ国町 ヨイじょぐら 【主催】当ルート  
【参加人数】32名
- 第16回学習会 【日時】平成29年9月13日 【場所】道の駅みそぎの郷きこない 【主催】当ルート  
【参加人数】39名
- 第17回学習会 【日時】平成30年2月21日 【場所】江差町保健センター 【主催】当ルート  
【参加人数】39名



第15回学習会



第16回学習会



第17回学習会

# どうなん・追分シーニックバイウェイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route

活動名：教育体験観光呼び込みプロジェクト  
いにしえ街道のとりくみ他

【概要】 江差町いにしえ街道では景観と文化を活かした「花嫁行列」や「江差北前のひな語り」等体験型観光・イベントづくりを行っている。多様な試みを行っている中、着物を着付けて街歩きや職人技術を活かした木工体験等、街の個性を活かしたとりくみの広がりを見せている。また、福島町千軒そば花観賞会についても芋掘り体験などができ、今年度国の重要無形文化財指定となった松前神楽をそば花畑で観賞でき年々人気が増している。

- 江差いにしえ街道花嫁行列【日時】平成29年5月3日（水・祝）【場所】江差いにしえ街道  
【主催】歴まち商店街協同組合ほか 【参加人数】2000名（主催者70名、一般参加1930名）
- 江差北前のひな語り【日時】平成30年2月3日～3月18日【場所】江差いにしえ街道・江差一円  
【主催】歴まち商店街協同組合ほか 【参加人数】1500名（主催者200名、一般参加1300名）
- 千軒そば花観賞会 【日時】平成29年8月27日 【場所】福島町千軒  
【主催】福島町千軒地域活性化実行委員会 【参加人数】200名（主催者50名、一般参加150名）



江差いにしえ街道花嫁行列



江差北前のひな語り

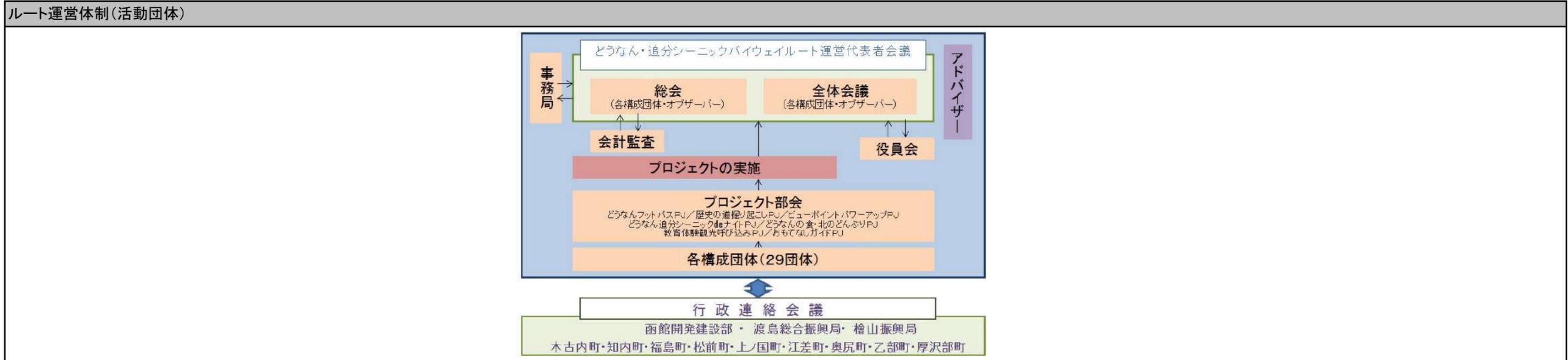


千軒そば花観賞会

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称:どうなん追分シーニックパイウェイルート	報告者:どうなん追分シーニックパイウェイルート代表 北島孝雄	報告年月:2018/3/31
---------------------------	--------------------------------	----------------

<p>活動団体</p> <p>木古内商工会／木古内町観光協会／咸臨丸とサラキ岬に夢みる会／木古内町駅前中央商店街組合／知内商工会／知内観光協会／フロンティア21／福島町商工会／福島町観光協会          福島町千軒地域活性化実行委員会／かがり火コンサート実行委員会／松前商工会／松前観光協会／江差町歴まち商店街協同組合／江差商工会／江差観光コンベンション協会          江差追分会／追分ソーランラインサイクリング実行委員会／ハートランドフェリー(株)／上ノ国町商工会／上ノ国町観光協会／厚沢部商工会／厚沢部町観光協会          乙部商工会／奥尻商工会／奥尻島観光協会／函館バス(株)／木古内公益振興社／大宇工業(道の駅北前船松前(指定管理者))</p>
---



	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
地域の運営に関わる事項	ルート運営代表者会議		総会 5/31				全体会議 9/13			全体会議 12/20		全体会議 2/21		
	役員会				第1回 7/4	第2回 8/23								
	学習会・勉強会		学習会 5/31				学習会 9/13							
	部会				部会 7/4	部会 8/23				部会 12/19				
その他		4/27事務局 打合		6/15・6/22事 務局打合	7/6事務局打 合	8/9事務局打 合	9/28事務局 打合		11/7事務局 打合	12/1事務局 打合	1/22事務局 打合	2/7事務局打 合		

ルート名称:どうなん追分シーニックパイウェイルート	報告者:函館開発建設部	報告年月:2018/3/31
---------------------------	-------------	----------------

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
行政の運営に関わる事項	行政連絡会議の実施		5/31 (オブザーバー 参加)				9/13			12/20 (オブザーバー 参加)		2/21 (オブザーバー 参加)		

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称: どうなん追分シーニックバイウェイルート	報告者: 函館開発建設部	報告年月: 2018/3/31
----------------------------	--------------	-----------------

ルート(エリア)運営活動計画方針	平成29年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
景観 ビュースポットの発信と維持活動	歴史の道フォトコンテスト2017	平成29年9月1日～平成30年2月28日(コンテスト応募期間)	函館開発建設部・9町	フォトコンテストチラシにおける後援名義の提供、審査委員会の審査員としての参加を行った。また、ポスター・チラシの掲示等によるPRを行うとともに、行政連絡会議を通じた活動の情報提供を行った。今後は、行政連絡会議と連携したパネル展の展開が必要。	行政連絡会議のネットワークを活かしたさらなる活動PR、参加呼びかけを行っていききたい。	A-3
	どうなん追分シーニック清掃活動(江差椴川沿清掃活動)	平成29年4月23日 ※シーニック清掃活動期間4/15～4/29	函館開発建設部・江差町	国道228号沿い江差町椴川で行われた清掃活動に参加。また、春の全道一斉活動として、HPによる広報を行った。		A-1
	どうなん追分シーニック清掃活動(木古内R228沿清掃活動)	平成28年4月23日 ※シーニック清掃活動期間4/15～4/29	函館開発建設部・木古内町	国道229号沿い江差町椴川で行われた清掃活動に参加。また、春の全道一斉活動として、HPによる広報を行った。		A-1
	サラキ岬R228沿いチューリップの植栽活動(サラキ岬球根掘起し)	平成29年7月23日	函館開発建設部・木古内町	国道228号沿い木古内町サラキ岬で行われた球根掘起しに参加および広報支援を実施。更なる人的支援が必要。		A-2
	サラキ岬R228沿いチューリップの植栽活動(サラキ岬球根植え)	平成29年10月28日	函館開発建設部・木古内町	国道228号沿い木古内町サラキ岬で行われた球根掘起しに参加および広報支援を実施。更なる人的支援が必要。		A-2
	どうなん追分シーニックdeナイト(キャンドル製作会)	平成29年12月10日	函館開発建設部・JAF・木古内町	どうなん追分シーニックdeナイトで使用するワックスキャンドルに必要な牛乳パックの提供と製作会に参加。		A-4
	どうなん追分シーニックdeナイト(みそぎ祭りみそぎキャンドル)	平成30年1月14日	函館開発建設部・渡島総合振興局・JAF・木古内町	木古内町で行われ行政連絡会議を通じた活動への参加および広報など支援を実施。活動への継続的な参加協力が必要。		A-4
	どうなん追分シーニックdeナイト(X'masアコースティックライブ&)	平成29年12月23日	函館開発建設部・渡島総合振興局・木古内町	広報支援を実施。冬期開催であったため参加への協力体制が確立されなかった。		A-4

ルート(エリア)運営活動計画方針		平成29年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
地域	どうなんの「道」の宝探し、歴史・文化をたどる連携と活用	学習会	平成29年9月13日	函館開発建設部、JAF、木古内町、松前町、上ノ国町ほか	ルート代表者会議(全体会議)と併せて行われた学習会(小磯先生広域観光について)にルートのメンバーとともに参加。今後、活動に向けルートの意識共有を図っている。	行政連絡会議からの参加をさらに促進し、ルート活動に対して効果的なサポート行っていきたい。	B-2
	交流人口を高める人材の育成	学習会	平成30年2月21日	函館開発建設部、檜山振興局、JAF、木古内町、知内町、松前町、福島町、上ノ国町ほか	ルート代表者会議(全体会議)と併せて行われた学習会(ゲストハウスについて)での講演を実施するとともに、今後、活動に向けルートの意識共有を図っている。		B-2
	情報共有と情報受発信の相乗効果	FB(SNSの活用)	随時	函館開発建設部・函館運輸支局・渡島総合振興局・檜山振興局・各町自治体ほか	情報共有を図りながら情報の発信による活動支援。		-
		北海道開発局長 木古内道の駅視察&意見交換会	平成30年2月7日	函館開発建設部	シーニックバイウェイ北海道 どうなん・追分シーニックバイウェイルート&函館・大沼・噴火湾ルート道の駅視察と意見交換に対応		-
観光	北海道新幹線に向けた対応と取組	-	-	-	-	行政連絡会議のネットワークを活かしたさらなる活動PR、参加呼びかけを行ってきたい。	-
		学習会	平成29年5月31日	函館開発建設部、JAF、木古内町、松前町、上ノ国町ほか	ルート代表者会議(総会)と併せて行われた学習会(道の駅みそぎの郷きこないの現状について講話)にルートのメンバーとともに参加。今後、活動に向けルートの意識共有を図っている。		B-2
	地域の食と産業を楽しむ体験観光づくり	学習会	平成29年9月13日	函館開発建設部、JAF、木古内町、松前町、上ノ国町ほか	ルート代表者会議(全体会議)と併せて行われた学習会(小磯先生広域観光について)にルートのメンバーとともに参加。今後、活動に向けルートの意識共有を図っている。		B-2
		学習会	平成30年2月21日	函館開発建設部、檜山振興局、JAF、木古内町、知内町、松前町、福島町、上ノ国町ほか	ルート代表者会議(全体会議)と併せて行われた学習会(ゲストハウスについて)での講演を実施するとともに、今後、活動に向けルートの意識共有を図っている。		B-2
	各地域の観光イベントの連携						